

平成 24 年 1 月 11 日

報道関係各位

次世代モビリティ活用モデル事業ついに始動！！

「まちなかおもてなしステーション」オープニングセレモニー実施

福生市では、次世代モビリティ（電気自動車、電動アシスト自転車）を活用し、シェアリング、買い物代行サービス、観光案内の3本の取組みを展開することで、環境負荷の低減を図るとともに、福生の新たな魅力を創造、発信していく次世代モビリティ活用モデル事業を、1月15日のカーシェアリングを皮切りに順次行っていきます。

この度、全国でも例をみない本事業の拠点となる「まちなかおもてなしステーション」が完成、事業のスタートに先駆けてオープニングセレモニーを実施します。

■日時 平成24年1月14日(土) 午前10時から

■場所 福生市本町23番地

■セレモニー概要(予定)

市長挨拶、来賓挨拶、テープカット、ファーストアクション(市長による電気自動車操作)等

なお、セレモニー終了後、ステーション内覧会、電気自動車、電動アシスト自転車同乗・試乗体験会を実施する予定です。

また、当日ご来場いただいた方に、温かいおしるこの振る舞いをを行います。

(数量に限りがあるため、無くなり次第終了)

FUSSA CITY
Car & Cycle Sharing



カーシェアリングロゴマーク



まちなかおもてなしステーション外観

<本プレスリリースに関する問合せ>

シティセールス推進課産業活性化グループ 吉野、坂本

電話 042-551-1699

環境課環境係 須崎

電話 042-551-1718